

## 平成 26 年度「市民と議会の意見交換会」報告書

平成 26 年 12 月 17 日作成      A 班 代表者 村上 均

<b>開催日時</b>	平成 26 年 11 月 14 日（金曜日） 午後 18 時 30 分 開会 ～ 午後 20 時 20 分 閉会			
<b>開催場所</b>	港北コミュニティセンター			
<b>出席議員</b>	<b>小野敏雄議長</b>	代表者	村上 均	
	司会者	松本 衆司	記録者	燕 昌克
	鵜城 雪子	坂本 茂	野呂照幸	対馬 真澄
<b>参加人数</b>	14 人			
<b>議会報告に対する質問等の要旨及び回答の要旨</b>	<b>意見交換「除排雪」「ぷるも」その他について</b>			
	意見 1	雪対策懇談会はいつ行うのか。		
	回答 1	11 月以降に行う予定である。広報での周知の徹底をお願いしている。		
	意見 2	委託業者と行政と町内会の 3 者で毎年調整している。業者からは路上駐車をしないでほしいとお願いされている。ここ数年は事故もなくスムーズに進んでいる。要望として、通称産業通りですが大型車の往来が激しく、冬になると幅員が狭くなりなるので除雪をお願いしたい。		
	回答 2	議会として行政に伝え、委員会で議論していき、要望していく。		
	意見 3	毎年、業者と昨年の除雪の事や今後について話し合いを行っている。 除雪業者決まったのか。		
	回答 3	入札は終わって業者は決まっている。今後連絡が入り、対策会議等が行われると思う。		
	意見 4	重機の活用方法が不適切であるように思われる。グレーダーだと積み上げれないので効率的に除雪を行ってほしい。また、産業道路は大型車が頻繁に通るので、現状の年 2 回のロータリーの排雪だけではなく適切な重機での、		

議会報告に対する質問等の要旨及び回答の要旨		除排雪をお願いしたい。
	回答 4	業者によって保有重機が違うので一概に言えないが、玄関先に雪を置かないよう適切な重機の活用をお願いしている。産業道路についても要望していく。
	意見 5	ふるもの再開を喜んでいる。一番の目的は子どもたちの体力の向上と水泳技術の習得である。子どもたちへの施策を強く要望する。
	回答 5	21年からの財政健全化により休止していたふるものを、子どもたちの命を守る水泳技術の習得のために2年前倒しして再開した。しかし、2000万円という限られた予算の中での再開であった。今後は健康増進等も踏まえた利活用を進めるうえで議論していきたいと考えている。
	問い掛け	前回の会場で、ふるもまで行ける手段がないという話があったが。
	答え	交通の便が悪いのは確かである。健康のために運営してほしい。
	意見 6	春日町の堺団地の私道がツルツル路面でよくまき砂を使っている。そのまき砂は千望高校の生徒が準備してくれており、児童館の交差点などに地域の人でまいている。千望高校には大変感謝している。
	回答 6	千望高校の件は、大変ありがたいと思っている。所管でもまき砂は用意しているがこの件についても要望していく。
	意見 7	春日町には古い市営住宅があるが、1棟4戸の住宅に1戸しか入っていないところが4か所もあり、除排雪に困っている。高齢者なので市役所をお願いしたと、地域で対応してほしいと言われ困っている。業者をお願いすると4万円程かかるため、ボランティアセンターに年1回お願いしている。
	回答 7	市営住宅の件についても、対策を議論していき、さまざまな人に入ってもらえるようにしたい。

